



日に日に変わる紅葉

学園長 小島 澄人

毎朝6時、窓を開ける。ここ最近は紅葉をしばらく眺める。日に日に変わる紅葉を楽しんでいます。先日、一人の職員が「園長先生が毎朝、朝一番で迎えてくれるので頑張れる、ありがとうございます。」、私にとっても6時半にやって来るこの職員にはいつも感謝でいましたが、お互いが感謝し合っていたとは。そうこうするうち、またこの職員がやって来ました。さあ、一日の始まりです。

私ごとになりますが、実は7月半ばぐらいから、軽い脳梗塞を患い、常に行動がゆったりで、またじっとしているだけの期間が長く、仕事がかどりませんでした。ご迷惑をおかけいたしました。食生活を見直し、くよくよしない生活を心掛けてきまして、10キロ近く減となりましたが、いくらか元気を取り戻せた感があります。あの紅葉のごとく、日に日に変わる紅葉、毎朝の新鮮な一日を与えてくれることに感謝しつつ、残る人生、精一杯幼児教育に専念すること、新たな思いを、決意を致しました。

温かい思いで子どもたちを、あったかいお思いで先生を、熱い思いで保護者の皆さんに接して行きたいと思います。

秋、幼稚園の裏山には、みかん、柿、くり、かりん、いちじく、あけび、畑には、さつまいも、だいこん、もち米等、子どもたちを喜ばせてくれています。一方で、そろそろ発表会の、準備に、練習に、身が入る時期になりました。メリハリのきいた保育を目指し、踏ん張り時の先生たちです。しっかりと支え、見守り、充実した一日となるよう支えなくてははいけません。身を患ったりはしてられません。

運動会、お疲れ様でした。雨で一日延びた夢の森、玉川中央幼稚園、日曜の開催でしたが、本当にお疲れ様でした。柿の実の運動会も無事に終わりほっとしています。子どもたちの成長を少しでも見て貰うことが目的でしたが、どうしてもコロナのことが頭から離れません。発表会も工夫を重ね、出来るだけ子どもたちの表現を見て貰えるよう準備をしております。ご理解ください。

さあ、いよいよ新入園児の受付です。一人でも多いお子さんの入園を待っています。私たちの仕事は園児がやって来ての仕事です。精一杯頑張ります。

